



CITY TAKE IT EASY!

# CITY

Which city would you like to travel?

## From SEVILLE: SPAIN

### ワイナリー業界の新たな作戦とは？

**EU** 統合とグローバル化の影響で、市場競争の激化、都市部でのシエスタ廃止等、人々を取り巻く環境は急激に変化し、ストレスが社会問題になり始めているスペイン。マドリードやバルセロナの都会人の間では、日ごろの疲れた心と体を癒やすため、週末や小バケーションに田舎の家を借りてゆっくり過ごすのがブームになっている。

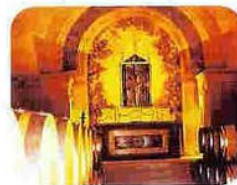
なかでも人気は、Eno- (ワイン) と turismo (ツーリズム) を組み合わせた Enoturismo。ワイナリーを宿泊施設として改装し、開放している。これがストレス解消を

求める都会人のラグジュアリー志向とマッチし、評判に。滞在客は、30代後半以上のカップルや、女性同士が多いという。

ワイナリーでは、ぶどうの木のオーナー権を販売し、自分の木からできたワインを楽しんでもらうというプロジェクトも始められており、男性にも人気広がっている。併設のスパではワイン風呂や、ぶどうの種や茎をくだき、オイルやワインをプラスしたもので全身バックし保湿効果を高めるというワインセラピーもある。

週末をワイナリーで過ごした効果は、果たしていかに。

ライター 田中高子 Tomiko Tanaka



昔のHacienda (大農場) は、ラグジュアリーな施設に改装された(左上)。懐かしさが感じられ落ち着ける部屋(右上)。スパも充実(左中)。こんな空気の中いたら、ストレスも吹き飛ぶ(右下)。教会が今はワイン貯蔵庫に(左下)。写真提供/HACIENDA ZORITA